



五所川原

市議会だより

第48号

令和5年
2月



～ 雪さくらのレール・トンネル in 芦野公園 ～

芦野公園駅構内の桜の木をピンク色のLED投光器で照らす「雪さくらのレール・トンネルin芦野公園」が昨年の12月30日から開催されています。芦野公園駅及び駅構内、線路沿いの桜並木に約60基の投光器が設置されており、幻想的な世界をかもし出しています。実施期間は3月31日までとなっています。

主な 内容	新市議会議員の顔ぶれ …… 2	一般質問 …… 6～7	編集後記 …… 8
	第7回定例会の概要 …… 3～5	議決結果表 …… 7	次回定例会の予定 …… 8
	予算特別委員会 …… 5	議場見学 …… 8	
	討論 …… 5	行政視察来訪 …… 8	

よろしくお願いたします

任期満了に伴い令和 5 年 1 月 22 日に行われた市議会議員一般選挙で、22 名の議員が当選しました。

(①所属政党・②旧市町村からの通算当選回数・③住所) ※年齢は 2 月 25 日現在



伊藤 永慈 (66)
いとう えいじ

- ①無所属
- ② 7 回
- ③金木町嘉瀬



和田 祐治 (42)
わだ ゆうじ

- ①無所属
- ② 1 回
- ③漆川



山田 善治 (73)
やまだ よしはる

- ①無所属
- ② 5 回
- ③稲実



桑田 哲明 (65)
くわた てつあき

- ①無所属
- ② 2 回
- ③金木町喜良市



山口 孝夫 (73)
やまぐち たかお

- ①無所属
- ② 7 回
- ③上平井町



藤森 真悦 (54)
ふじもり しんえつ

- ①無所属
- ② 2 回
- ③田町



金谷 勝 (56)
かなや まさやす

- ①無所属
- ② 1 回
- ③高野



外崎 英継 (60)
とのさき ひでつく

- ①無所属
- ② 2 回
- ③藻川



鳴海 初男 (73)
なるみ はつお

- ①無所属
- ② 5 回
- ③飯詰



平山 秀直 (64)
ひらやま ひでなほ

- ①公明党
- ② 8 回
- ③布屋町



成田 和美 (50)
なりいた かずみ

- ①無所属
- ② 5 回
- ③相内



藤田 成保 (52)
ふじた しげやす

- ①無所属
- ② 1 回
- ③松島町



木村 慶憲 (69)
きむら よしのり

- ①無所属
- ② 4 回
- ③烏森



木村 清一 (69)
きむら せいいち

- ①無所属
- ② 8 回
- ③漆川



木村 博 (73)
きむら ひろし

- ①無所属
- ② 6 回
- ③磯松



松本 和春 (64)
まつもと かずはる

- ①無所属
- ② 3 回
- ③下岩崎



花田 勝暁 (40)
はなだ かつあき

- ①日本共産党
- ② 1 回
- ③太刀打



伊藤 雅輝 (58)
いとう まさひこ

- ①無所属
- ② 1 回
- ③姥菴



高橋 美奈 (42)
たかはし みな

- ①無所属
- ② 2 回
- ③長橋橋元



寺田 幸光 (69)
てらだ ゆきみつ

- ①無所属
- ② 2 回
- ③吹畑



秋田 幸保 (57)
あきた ゆきやす

- ①無所属
- ② 1 回
- ③敷島町



黒沼 剛 (60)
くろぬま たかし

- ①無所属
- ② 2 回
- ③金木町沢部

令和4年 第7回定例会

令和4年第7回定例会が11月28日から12月13日までの16日間の会期で開催され、市長から提出された議案18件を原案のとおり可決、同意しました。また、請願1件は採択されました。



人事案件



○副市長

いちのへはるとか
一戸治孝氏
(鎌谷町 再任)

就任にあたり、一戸副市長は「引き続き、市民の声にしっかり耳を傾け、市長の補佐役として職員と力を合わせ市の発展に尽くしていく」と述べました。副市長の任期は、令和4年11月29日から4年間です。

補正予算

○令和4年度五所川原市一般会計補正予算(第8号)

【補正額 6億5,278万4千円】

<補正予算の主な内容>

- ・電気料等高騰対応経費 (9,089万4千円)
光熱水費や燃料費などの高騰に対応するものです。
- ・公共施設等整備基金積立金 (3,109万2千円)
売却した不動産の売払収入を公共施設等整備基金に積み立てするものです。

・障害福祉サービス費等支給事業 (1億1,199万6千円)

利用者数の増加及び令和4年10月の報酬改定により給付費が増額となったため、補正するものです。

・自立支援医療費給付事業 (1,792万6千円)

新規申請者数の増加に伴い、給付費が増額となる見込みであるため、補正するものです。

・予防接種事業 (コロナ対策) (1億1,881万3千円)

オミクロン株対応ワクチン、5歳から11歳の追加接種、6か月から4歳までの初回接種に係る経費を計上するものです。



- ・農業委員会による情報収集等業務効率化支援事業（67万9千円）

農地台帳アプリを活用するため、タブレットを導入し、農地集積・集約化を効率的に進めるための環境を整えるため補正するものです。

- ・公営住宅管理費（1,190万円）

資材の高騰などにより、公営住宅修繕料等の予算不足が生じるため補正するものです。

- ・小学校施設維持管理費（70万1千円）

中央小学校の吊下式バスケットゴールを修繕するものです。



- ・中学校施設維持管理費（115万5千円）

金木中学校の地下タンク通気管を修繕するものです。

- 令和4年度五所川原市一般会計補正予算（第9号）

【補正額 1億7,024万7千円】

<補正予算の主な内容>

- ・社会福祉施設事業者への支援金（6,140万9千円）

原油などの物価高騰に伴い、社会福祉施設事業者に対して物価高騰対策支援金を支給するものです。

- ・高齢世帯応援給付金事業（1億721万4千円）

75歳以上の高齢者が属する世帯で、世帯主に対し75歳以上の高齢者一人あたり1万円の給付金を給付するほか、この事業に係る事務費等を補正するものです。

- 令和4年度五所川原市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）

【補正額 ▲1億6,622万7千円】

令和4年度の国民健康保険事業費納付金が確定したことにより、補正するものです。

- 令和4年度五所川原市国民健康保険医科診療施設勘定特別会計補正予算（第1号）

【補正額 385万円】

医科診療所の空調設備が故障していることから、改修を行うため、アスベスト調査費及び実

施設設計分を補正するものです。

- 令和4年度五所川原市国民健康保険歯科診療施設勘定特別会計補正予算（第1号）

【補正額 4万8千円】

電気料高騰に対応するものです。

- 令和4年度五所川原市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

【補正額 1,522万円】

令和4年度保険料負担金等及び保険基盤安定負担金の確定によるものです。

- 令和4年度五所川原市介護保険特別会計補正予算（第1号）

【補正額 1億9,171万5千円】

介護サービス給付費や介護予防サービス給付費の不足見込みによる補正のほか令和3年度の国県支出金の精算による返納金が主なものです。

- 令和4年度五所川原市高等看護学院特別会計補正予算（第1号）

【補正額 251万3千円】

電気料高騰、人件費に対応するものです。

- 令和4年度五所川原市水道事業会計補正予算（第1号）

【補正額】収益的支出 816万6千円

人事異動及び給与改定に伴う人件費に対応するものです。

【債務負担行為額】2,750万円

七和送水・長者森送水ポンプ場送水ポンプ盤更新業務に必要な資材調達が困難となったことにより、2か年の工期となるため、令和5年度の債務負担行為を設定するものです。

- 令和4年度五所川原市工業用水道事業会計補正予算（第2号）

【補正額】収益的支出 802万1千円

電気料高騰、給与改定に伴う人件費に対応するものです。

- 令和4年度五所川原市下水道事業会計補正予算（第2号）

【補正額】収益的支出及び資本的支出 231万円

電気料高騰、人事異動及び給与改定に伴う人件費に対応するものです。

条 例

- 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例
定年年齢を2年に1歳ずつ引き上げ、令和13年度までに65歳に段階的に引き上げるほか役職定年制による降任及び定年前再任用短時間勤務の制度を定めるものです。
- 市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正
- 特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正
市議会議員及び市長等特別職の期末手当の支給割合を引き上げるため改正するものです。
- 市職員の給与に関する条例の一部改正
職員の初任給及び若年層の給料月額を引き上げ及び再任用職員を含む勤勉手当の支給割合を引き上げるため改正するものです。

その他

- 公の施設の指定管理者の指定
・五所川原市健康増進施設
指定団体：社会福祉法人五所川原市社会福祉協議会
指定期間：令和5年4月1日から4年間



- 公の施設の指定管理者の指定
・五所川原市生き生きセンター
指定団体：社会福祉法人五所川原市社会福祉協議会
指定期間：令和5年4月1日から4年間

請 願

- 消費税インボイス制度の実施中止を求める請願書
国に対し、「税制で商売をつぶさないように」との願いを込め、インボイス制度の実施中止を実現するため意見書を提出することを求める請願ですが、採決の結果、賛成多数で採択されました。意見書案は次期定例会で審議されます。→討論要旨 P5 採決結果P7

予算特別委員会

12月5日に11名の議員で設置された予算特別委員会は、委員長に桑田哲明委員、副委員長に寺田幸光委員を選任し、翌6日に令和4年度一般会計補正予算など10件についての審査を行いました。委員会での質疑のうち、主なものを掲載いたします。

- 令和4年度一般会計補正予算（第8号）
 - ・物価高騰による各施設等の管理費の算定状況の内容について
 - ・売却した公共用地の場所について
 - ・新型コロナウイルスワクチン接種の接種率及びワクチン接種率が回数を重ねるごとに減っている要因について
 - ・農業委員会による情報収集等業務効率化支援事業の内容について
 - ・農林水産業費の経営所得安定対策直接支払推進事務費の内容について
 - ・学校給食センターの給食賄材料費の内容について
 - ・給食の残渣がどれくらい出ているのか、またメニューの改善について

討 論

第7回定例会最終日に、総務常任委員会委員長の報告に対して討論がありましたので、その内容を掲載いたします。

- 消費税インボイス制度の実施中止を求める請願書

賛成

日本共産党 花田 進

インボイスとは、日本語で「適格請求書」というが、売手が買手に対して、正確な適用税率や消費税額等を伝えるものである。

仕入先業者から受け取ったインボイスの保存が仕入税額控除の要件とされている。本来、事業のための購入であれば仕入先が免税業者や消費者であっても課税仕入となり、必ず仕入税額控除が認められるべきものなのに、インボイスの保存なしには認められない場合が出てくるわけで、仕入税額控除方式そのもの大転換だといえる。

この制度が特に中小・零細事業者を圧迫する、非常に恐ろしい制度だと考える。

インボイスを発行できない方は仕事が減るかもしれない。取引先から値引きや課税事業者への切り替えを提案される可能性もある。よって、消費税インボイス制度の実施中止をするべきである。



新政会

桑田 哲明



高校生までの入院・通院の完全無償化について

問 高校生の拡大部分に要する予算とゼロ歳児から高校生までの総額はどの位になるのか。

答 対象者を高校生まで拡大した場合、1,900万円の増額となり、ゼロ歳児からの総額は1億2,400万円となることが予想される。

問 コロナ禍で、子育て世代の特にお母さん方は、非正規、あるいはパートで働く方が多く確実に収入は減っている。経済的負担を軽くするうえでも実施する考えはないのか。

答 助成対象を高校生まで拡大することは、子育て環境のさらなる充実につながるものと認識している。子供を扶養することを社会全体で支援することは、将来の健全な地域社会をつくる上では、大変大切な投資だと思っている。高校生までの入院、そして通院の完全無償化については、前向きに検討していく。

市の施設である公民館、コミセン、集会所について

問 災害時に避難場所となる公共施設の数と洋式化されていないトイレの状況、そして今後の整備計画について伺いたい。

答 緊急避難場所の施設は、指定避難所57か所を含む81か所であるが、和式トイレのみの施設は、五所川原地域が1か所、金木地域が6か所、市浦地区が1か所で合計8か所となっている。和式トイレの洋式化は、小中学校を優先して実施しているの、御理解いただきたい。

問 市の規模と比べて多く所有している公共施設を、今後どの様な形で維持管理、そして運営していくのか。

答 本格的にこれから人口減少時代を迎える中で、現有の施設を全て改善、更新して維持することは、まず困難だろうと思っている。人口減少時代に即した公共施設の質、量について将来のあるべき姿をやはりもう一度抜本的に検討する必要があると思う。



至誠公明会

平山 秀直



総合的経済対策について

問 妊娠、出産、子育てまで一貫して相談に応じ、ニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図る必要があると考えるが、ゼロ歳から2歳児を支援するため、自治体による妊娠・出産・育児関連用品のクーポンや産前産後ケア、一時預かり、家庭支援サービスなどの利用負担軽減をどのように考えているか、また幼児教育の保育料の完全無料化、高校3年卒業までの子ども医療費の無料化について伺いたい。

答 妊婦やゼロ歳から2歳までの低年齢期の子育て家庭に対し、出産育児関連用品の購入費助成、子育て支援サービスの利用負担軽減を図る計10万円相当の経済的支援を一体として実施するものであるが、令和4年4月以降に出産された方が対象で、当市では年度末までに230人を見込んでいる。保育料の完全無償化については、現在幼稚園、保育所、認定こども園等を利用する3歳以上の子供の保育料は、国の進める幼児教育・保育の無償化により無料となっているが、3歳未満の子供の保育料については、国の動向を注視しながら、子育て支援施策の充実を推進していく。高校生までの医療費無償化については、子育て世帯の経済的負担が軽減され、子育て環境のさらなる充実につながるものと認識していることから、市全体の財政状況に応じ、検討していく。

教育について

問 小中学校の部活動のクラブ化についての現在の進捗状況及び予算面について伺いたい。またスポーツ指導者の人材確保について伺いたい。

答 現在、各クラブチームの指導者・クラブ員の人数、また中学校での部活動の指導者の数、部活動の部員数等の調査を実施している。活動場所の確保、あと人材の確保並びに体制づくりのほか体育施設を利用する場合における支援については、令和5年度に設立予定の中学校部活動検討委員会の中で検討していく。

また困窮世帯に対する支援について、国からの参加者費用負担への支援で、困窮世帯に対して2万2,000円の半額、市が半分負担という補助制度を今概算要求しているが、どの程度困窮世帯の方が運動部活動を実施しているかという調査がまず必要であるため、調査を実施してから補助に対しての検討をしていきたいと考えている。

※ 議員氏名横のQRコードをご利用いただくそれぞれの議員のインターネット中継へ簡単にアクセスできます。

議会インターネット中継 <http://www.goshogawara-city.stream.jft.co.jp/>



日本共産党

花田 進



物価高騰への対応について

問 10月の消費者物価は、生鮮食料品を除く、2020年100とした総合指数が103.4%となり、物価上昇の大きな原因は、ロシアのウクライナ侵略による原油価格や原材料の高騰に加え、深刻になっている円安が影響している。

際限のない円安に歯止めをかける政策が必要ではないか。異次元の金融政策は、もう終わりにすべきである。

物価高騰に対して、市としても市民に支援をすべきだと思う。これまでの市の取組状況をお知らせ願いたい。

答 これまで国及び県の補助事業、それから市の単独事業を合わせて、総額では13億2,146万 3,000円を予算措置している。

6月議会で臨時特別給付金事業（令和4年度住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり10万円を支給）、11月臨時議会で価格高騰緊急支援給付金給付事業（住民税非課税世帯に対して、1世帯当たり5万円を支給）、6月議会で子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（独り親や低所得の子育て世帯に対し、児童1人当たり5万円を支給）9月議会で青森県子育て世帯臨時特別給付金給付事業（ゼロ歳から18歳での児童がいる世帯に対し、児童1人当たり2万5,000円を支給）。

市の単独事業であるが、11月臨時議会に専決処分の報告をした価格高騰支援給付金給付事業で、市ではその対象範囲を拡大し、住民税均等割のみが課税されている世帯に対しても、国の制度と同様1人当たり5万円を支給することとしている。

令和4年第7回定例会議決結果表

【賛否の分かれた案件】

議案番号	議席番号及び議員名 件名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	賛成	反対	白票	議決結果
		藤森真悦	花田進	高橋美奈	磯邊勇司	外崎英継	寺田幸光	黒沼哲明	桑田善治	山田初男	鳴海和春	松本慶憲	木村和美	成田良浩	吉岡洋子	秋元秀直	平山春樹	三木孝夫	山口永慈	伊藤清一	木村馨	加藤成					
請願第3号	消費税インボイス制度の実施中止を求める請願書	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	11	10	0	採 択

※(1)議長は採決に加わりません。(2)○は賛成、×は反対、白は白票(賛否が明らかでないもの)、欠は欠席。

議案番号	件名	議決結果
議案第105号	令和4年度五所川原市一般会計補正予算(第8号)	原案可決
議案第106号	令和4年度五所川原市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第107号	令和4年度五所川原市国民健康保険医科診療施設勘定特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第108号	令和4年度五所川原市国民健康保険歯科診療施設勘定特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第109号	令和4年度五所川原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第110号	令和4年度五所川原市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第111号	令和4年度五所川原市高等看護学院特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第112号	令和4年度五所川原市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第113号	令和4年度五所川原市工業用水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第114号	令和4年度五所川原市下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第115号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決
議案第116号	公の施設の指定管理者の指定について(五所川原市健康増進施設)	原案可決
議案第117号	公の施設の指定管理者の指定について(五所川原市生き生きセンター)	原案可決
議案第118号	副市長の選任について(一戸 治孝氏)	同意
議案第119号	令和4年度五所川原市一般会計補正予算(第9号)	原案可決
議案第120号	五所川原市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第121号	五所川原市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第122号	五所川原市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決

五所川原第一中学校の皆さんが議場を見学しました

五所川原第一中学校の生徒の皆さん約170名が、社会科公民分野の学習の一環として、12月1日、2日、6日の3日間、議場を見学しました。当市議会議長谷川事務局長より、議会について説明を受けた後、議員席や理事者席に座り、質問などをして議会の雰囲気を感じたほか、傍聴席や機材等の操作室も見学し職員の説明に熱心に耳を傾けていました。



五一中の生徒の皆さんによる見学の様子



行政視察来訪

- 11月10日
福岡県糟屋地区議長協議会……9名
津軽三味線会館、斜陽館、立佞武多の館を見学後、意見交換会



糟屋地区議長協議会の皆さんによる視察の様子

- 12月19日
栃木県矢板市議会……6名
本庁舎建設について



矢板市議会の皆さんによる視察の様子

編集後記

2023年の干支はウサギであり、六十干支では「癸卯（みずのと）」にあたる年。ウサギは跳びはねることから、飛躍するという象徴になります。さらに、たくさんの子を産むことから豊穡、子孫繁栄のシンボルになっています。

ウサギの思い出は子どもの時、飼育し親しみのある動物ですが病気に弱く、意外と飼育は難しい。冬になると貴重な食料で、針金でくくしを作り、捕獲した。その耳を宮林署に持っていくとお金をもらった記憶がある。

今年、少子化に歯止めがかかると共に、皆さんにとって飛躍の年であることを祈願します。
(花田 進)

次回定例会の開催予定

3月2日(木)～
3月16日(木)

※日程は変更になる場合がありますので、市のホームページ等でご確認ください。

問い合わせ先……議会事務局

■発行／五所川原市議会 ■編集／広報広聴委員会

〒037-8686 五所川原市字布屋町41番地1 TEL 0173-35-2114 FAX 0173-35-2113

ホームページ [五所川原市](#) [検索](#) → 五所川原市ホームページの関連サイト [五所川原市議会](#) をクリック

メールアドレス gikai@city.goshogawara.lg.jp

※ご意見・ご要望をお聞かせください。いただいたご意見はよりよい議会だよりの発行に役立たせていただきます。



議会ホームページのQRコード